

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 R.4 12

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			令和3年の移転以降、十分なスペースのもと利用者が過ごせている。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	1	適切であるが、職員の補充ができると尚良いと感じている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			敷地内は全てバリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			日々の情報共有の他にも月1回のカンファレンスで気になることや支援の方向性の統一、課題等、話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		アンケートの実施や、連絡帳、電話対応、迎え時など保護者と話をする中で家族の意向を把握、また行うべき所は業務改善するよう努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページや放デイの新聞をご家族へ配布しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	現在までは行えていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			ネットでの研修を毎月閲覧、各々でズームでの研修等に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			相談支援事業所のサービス計画書に基づいて計画書を作成しています。また、家族からの聞き取り等も行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			標準化されたアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			日々その日の予定・活動プログラムを職員間で共有し協力して行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			季節に合わせた活動や長期休みを利用しての行事、PTと連携し、現在の利用者様の状態に合わせた機能訓練活動等を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		長期休暇やイベント時には楽しめる企画を計画し、実施している。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			高学年・低学年の児童同士の触れ合いや交流をもてるような遊び、機能訓練活動を提供しています。	

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援開始前にミーティングをし、1日の流れや配車・役割等を確認し、集まるのが困難な場合、役割をグループラインで渡し全体で周知していくよう共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2		2	支援終了後の話し合いを全体で行う機会が少なかったと感じ、その日に全体で振り返る事をより作っていく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		1	体温や排泄の様子、発作記録表など日々記録しています。変化がある際は職員間での話し合い、ご家族への報告を行っています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			児発管を中心に半年に一度、モニタリングを行い、計画書の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3		1	創作活動や余暇の提供をしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			管理者・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			迎え時に学校での様子を聞くだけでなく気になる点等先生に確認を取っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			現在、登録している医療ケア児については主治医に指示書を頂き、留意点等の把握をしている。ご家族を通して情報収集をさせて頂いています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		1	就学前の児童に関しては、相談支援事業所等からの情報収集を行い、ケアの内容や様子等を把握するようにしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			昨年度、初めての卒業生があり、移行する事業所への支援内容の情報提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2		2	困りごと等については保護者や学校・相談支援事業所と連携を図り解決に至っています。

	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障		2	2	コロナ感染症の影響により、交流の機会が
		害のない子どもと活動する機会があるか				少なかった為、収束しているタイミングでの交流の場をもつようしていく。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	3	1		管理者が毎回参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			連絡帳での情報交換に加え、お迎え時にその日の様子や体調の変化等伝えていきます。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	2	ペアレントトレーニングについての勉強会を改めて実施し、知識を実践で活かしていけるよう取り組んでいきます。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			管理者が契約時説明しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			保護者からの相談に対しては、職員間で話し合い、またカンファレンス等で最善の支援を行えるよう努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			令和4年5月に保護者会を行い、保護者同士での交流を図れる機会を設けています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情や要望があった際には、職員間で今後の改善策を話し合い、早急に対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			定期的に放デイ新聞を作成し、ご家族に配布している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			利用者様の写真掲載にあたり家族に同意書を頂いている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			利用者様にとってわかりやすいジェスチャーやマカトン・目線等の表情を観察しコミュニケーションを図っている。訴えを把握できるよう努めている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	コロナ感染症の影響により、現在行っていません。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		緊急時対応マニュアルの周知、感染症対策マニュアルは目につく場所に貼りだし、内容の周知をしている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		定期的に避難訓練を行っている。1日・15日には災害時171伝言ダイヤル訓練を行い又、ご家族にも伝え伝言を聞いてもらっています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		委員会からのチェック表やカンファレンス内等で虐待防止の研修内容を職員間で共有しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		現在、身体拘束はありませんが重心児童の通う放課後等デイである為、姿勢保持や安全対策の面で車椅子備え付けのベルトを着用しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		保護者への情報収集の中でアレルギーの有無を確認している。アレルギーがある利用者様については医師の指示書をもらっています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		各々毎月ヒヤリハットを挙げ、カンファレンスで職員に周知している。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	13			
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	10	3		お出掛けやお祭りなど楽しそうな行事があつて満足しているが、どんな様子か分からない日もある。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	8	2	交流がなくてもよいと思う。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	4		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	4		苦情が今までなかったのわかりません。本人にとって活動内容が合っている放デイだと感じています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13			いつも受け入れありがとうございます。アットホームな関りでとても安心して利用させてもらいたいです。職員全員のお名前やどんな関わりをしているか分からない事もある。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。